

青年部本社折衝！！

1月25日、本社会議室において青年部本社折衝を行ないました。「職場の要員不足解消」「人事・評価制度の改善」「職場環境の改善」「諸制度・福利厚生の実施」の大きく4つの項目について、中央常任委員全員で会社に対し求めてきました。

本社折衝要求項目

1. 直ちに職場の要員不足を解消されたい。
 - (1) 職場の実態に即した要員の配置を実施し、要員不足を解消されたい。
 - (2) 地元採用を増やし広域転勤を解消されたい。また教育職場を増やされたい。
 - (3) 運転士養成合格率が低いため、運転士養成の今後のあり方について、会社の考えを明らかにされたい。
 - (4) 出向時の現場長との約束が守られていない事象について、責任の所在を明らかにされたい。また本社としての対応を明らかにされたい。
2. 人事制度、評価制度を改善されたい。
 - (1) プロフェッショナル職群の昇格・昇級ポイントを改善されたい。
 - (2) 関連会社等へ出向中の者、または関連会社からの復職者について従来通り受験する昇格・昇級試験の筆記試験を免除されたい。
 - (3) 評価制度を公平・公正に改善されたい。
3. 職場環境の改善を早急にはかられたい。
 - (1) コロナ対策を完全実施されたい。
 - (2) 女性設備環境を改善されたい。
4. 諸制度、福利厚生について以下の通り実施されたい。
 - (1) ワクチン接種後に副反応が生じた場合に限り有給休暇とされたい。
 - (2) 全国の老朽化した寮・社宅の更新を実施されたい。
 - (3) 新入社員の年休付与11日を16日に拡大されたい。
 - (4) 介護休職の対象家族のうち、「同居関係なく」に改善されたい。
 - (5) 制服のリニューアルについていつ実施されるのか明らかとされたい。
 - (6) 帰省旅費、通勤手当、住宅補助手当を改善されたい。

以上

～職場の要員不足解消について～

地元採用を増やす、広域転勤解消、長期出向の問題の解決に向けて、会社の考えを明らかにするよう求めました。

～人事・評価制度の改善について～

社員の7割を占めるプロフェッショナル職群の昇格・昇級ポイントの改善や、公平・公正な評価制度などについて求めました。

～職場環境の改善について～

青年部員の皆さんにも協力していただいた「青年部コロナアンケート」を基に、クラスター発生を抑えるためにも、各職場で不足しているコロナ対策を具体的に会社に求めました。

～諸制度・福利厚生の実施について～

ワクチン休暇、老朽化した寮・社宅の更新、制服のリニューアル、帰省旅費・通勤手当・住宅補助手当の改善などを求めました。

将来にわたって働く青年部員に、より良い職場環境、生活環境となるように、職場の声を会社に訴えてきました。労働者に寄り添った制度に改善されるように、また生活を豊かにする福利厚生についてもかち取っていけるように、**今後も青年部は会社に対し闘っていきます！！**

職場からの後押しを、よろしく願いいたします！！